

症例  
ライブラリー

## 小児の気道緊急

小児の気道緊急といえば、先天性疾患に伴う解剖学的異常や挿管困難を想起しがちだが、臨床の現場で直面する病態はそれだけではない。実際には、急性喉頭蓋炎のように「まれだが一刻を争う疾患」から、気管支喘息のように「日常的だが油断を許さない病態」まで多岐にわたる。小児は成人と比較して酸素予備能が低く、経皮的末梢動脈血酸素飽和度 (SpO<sub>2</sub>) が低下するまでの時間はきわめて短い。常に迅速かつ的確な対応が求められる一方で、非専門施設においては、こうした気道緊急を経験する機会が限られているのも事実である。そこで本症例ライブラリーでは、小児専門外の麻酔科医であっても遭遇し得る、緊迫度の高い小児気道緊急症例を集めた。各症例において、挿管・抜管の具体的な手順や薬物選択に至るまで、実践的な管理方法を述べてあるので、不測の事態に備える一助としていただきたい。

あいち小児保健医療総合センター 麻酔科 川津 佑太

13a ログンB

13a ログンB

## ◆まとめ…小児の気道緊急に対応するために

## ◆重症喘息

3歳の男児。身長98cm、体重12kg。鼠径ヘルニアに対して、腹腔鏡下ヘルニア修復術が予定された。併存疾患に気管支喘息があり、かかりつけ医から定期薬……

## ◆腸重積

6か月の男児。身長70cm、体重8kg。周産期に問題なし。これまでに先天性疾患の指摘なく、発育良好の元気な児。受診前日の夜に不機嫌で嘔吐があったが……

## ◆急性喉頭蓋炎

3歳の男児。身長107cm、体重15kg。数時間前から急速に進行する咽頭痛を訴え、次第に水分摂取すら困難となったため、深夜に救急外来 (ER) を受診した。……

## ◆導入中に喉頭痙攣!?

1歳10か月の男児。身長86cm、体重12kg。尿道下裂に対して尿道下裂形成手術が予定された。既往歴は特になし。手術前日に母親から、2、3日前まで発……

## ◆気道異物 (異物誤嚥)

2歳の男児。身長85cm、体重12kg。数日前から咳嗽が持続し、近医を受診した。気管支喘息様症状が疑われ吸入治療を受けたが改善せず、夕方に当院救急外来……

554

550

546

542

537

532

## 各項のキーワード

以下は掲載順ではありません。  
それぞれの症例で何が起こったのか考えながら読んでください

- フルストマック / modified RSI / 覚醒後抜管 / 胃エコー / very-low tidal volume ventilation
- 気管支喘息 / プロカテロール / デクスメタミジン / 深麻酔下抜管
- 周術期呼吸器有害事象 (PRAEs) / 小児麻酔急変対応シミュレーション / 筋弛緩薬
- 治療に反応しない喘息様症状 / 縦隔偏位 / 片側性の呼吸音異常 / ナッツ類
- Hib ワクチン / 外科的気道確保 / バックアップ体制